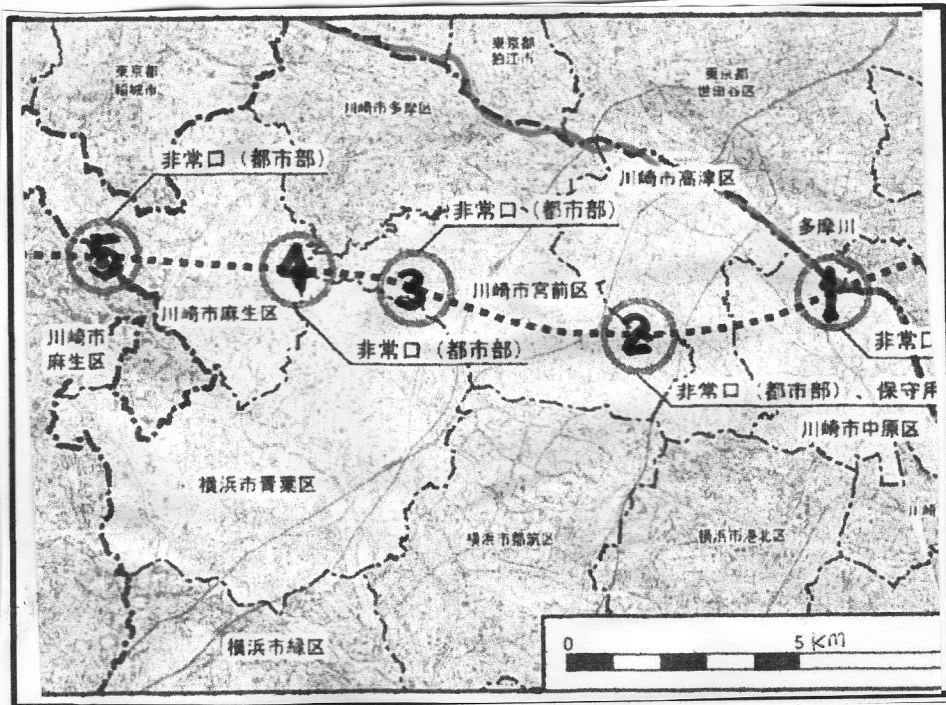


川崎市内のリニア新幹線ルートと非常口予定地



＜非常口予定地＞

- ① 中原区等々力
JXホールディンググランド
- ② 高津区梶ヶ谷
JR貨物梶ヶ谷ターミナル
- ③ 宮前区犬蔵
サンワ株式会社工場
- ④ 麻生区東百合丘
旧日本合成ゴム研究所跡地
現大成建設所有地
- ⑤ 麻生区片平
日本開発投資銀行
(鶴川総合運動場)

リニアは不要・不急の(民营)公共事業

- 「リニアだけでは採算がとれない」。(2014年9月、JR東海前社長発言)
- 情報のスピード化で人間の高速移動の必要性は薄れている。企業はビジネス出張を減らす。
- 世界最大の土木工事で南アルプスの自然と生態系に再生不能のダメージ与える。
- 東海道新幹線のバイパスは北陸新幹線と2本の東名高速道路で十分。
- JR東海が9兆円をつぎ込む無謀。やがては国費(税金)投入が必至。
- 大電力を浪費し、電磁波を出して走るリニアのどこが世界に誇れる最新技術なのか。

川崎市内でも市民生活に重大な影響

- 市内中北部では幹線道路の影響とみられる成人・子どもぜん息が急増しているのに、100万台もの工事車両が走り回れば、大気汚染悪化は避けられない。既に基準値を超えている交差点もある。
- 排出量最大の梶ヶ谷非常口の残土を貨物線で「臨海部に運ぶ」とされているが、どこの臨海部なのか明かさず。東百合ヶ丘非常口周辺の住宅への騒音・振動などの影響。等々力非常口工事では地下水噴出のおそれ。片平非常口工事では新たに工事専用道路建設。近くに病院や高校が。
- JR東海は市民の要望に沿って、市内に事務所を開設すると約束していたが、蓋をあけてみれば東海道新幹線高架下に小さな事務所。扱いは相模原の環境保全事務所の分室で職員の常駐無し。

行政不服審査法に基づく、リニア工事認可取消しの申立てに参加を呼び掛けます

私たちは、リニア新幹線の工事計画を認可した国土交通大臣の決定取消しを求める異議申立てを行います。途中で工事をやめないのが公共事業の悪しき慣習です。リニア計画は拙速を避け必要性を含め、国民的議論で検証すべきです。申立て書のひな型と参加方法は、私たちのHPを参照できます。東京から名古屋までのリニア沿線の住民が参加し、費用は不要です。締め切りは12月5日。

2014年11月 リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会 web-asao.jp/hp/linear

共同代表 天野捷一(中原・高津の会)、山本太三雄(宮前の会)、矢沢美也(麻生・多摩の会)